

3

注意
●穴開け後は、切子・鉄粉を十分に除去してください。

※穴位置がずれないように型紙をまっすぐに貼る

※左右同様に作業してください。

ドリル 6.0mm
マーキング

ドリル 6.0mm
マーキング

10mm
ドリル
ストッパー

ボディパネルを穴開けの際、車体内部の損傷を防ぐためドリルの先端から10mmの箇所ガムテープ等でストッパーを作ってから作業してください

1. 図を参考にして、車両側に残った型紙をまっすぐに伸ばして車両に貼り付けてください。
2. 型紙の穴位置をボディ側にマーキングして、型紙を外してください。
(※車両リアゲート上部の樹脂パーツ)
3. マーキング位置をドリル(6mm)にて穴開けしてください。

4

【リアウイング車両貼り付け面】

※全部剥がす

④両面テープ離型紙

※5cm程度剥がして折り曲げる

フロント側

※ツーリングパッケージ車用

1. 図を参考にして、①リアウイング裏面に貼った④両面テープの離型紙を少し(5cm程度)剥がして、表側に折り曲げてください。
※一部短い部分は全部剥がしてください。
2. 図を参考にして、①リアウイングを再度、取付位置を確認して車両にセットしてください。
3. 図を参考にして、①リアウイングを押さえて車両リアゲートを開けて、裏側穴位置を②トラスボルト、③平ワッシャーにて仮固定してリアゲートを閉じてください。
4. もう一度、取付位置を確認して、④両面テープの離型紙を引き抜くように剥がして十分に圧着してください。

①リアウイング本体

両面テープ離型紙

※引き抜くように剥がす

【リアゲート内側】

- 車両の取り付け穴は、取付前にタッチペン等で防錆処理をしてください。
- 車両の取り付け穴に取付前にシリコンシーラントを塗布してください。

③平ワッシャー

②トラスボルト

アドバイス

- 両面テープ離型紙は、②トラスボルトを本締めする前に全て剥がしてください。
- ②トラスボルトを先に締め付けると、両面テープの離型紙が剥がせなくなったり、引き抜く際に切れてしまうことがあります。

5. 車両リアゲートを開けて、仮固定していた②トラスボルトを締め過ぎに注意して確実に固定してください。

注意

- 取付終了後は、全体のガタツキ等がないかもう一度確認してください。

取り扱い上の注意事項

フロント側 ←

注意

- 純正ルーフアンテナはロックがかかる3ヶ所の位置の1ヶ所に固定してください。
- 中途な位置のままリアゲートを開けるとアンテナとリアウイングが干渉します。

注意

- 取付終了後は、ネジ類の締め付け及び、全体にガタツキ等がないかもう一度確認してください。
- 取付終了後24時間は、洗車等で濡らさないようにしてください。
- 自動洗車機のご使用はしないでください。破損の原因となります。
- 日常点検を実施して、ガタツキ等があった場合は、そのまま使用しないでください。
- リアウイングの上に物を載せたり絶対にしないでください。
- リアウイングを持ってリアゲートの開閉は絶対にしないでください。
- リアウイングに負荷がかからないように注意してください。